

日本遺産認定10周年記念「桐生にもある日本遺産」 オリジナル御朱印風スタンプラリー

「日本遺産」は平成27年に文化庁が創設した制度で、全国で104のストーリーが認定されています。

群馬県（桐生市、甘楽町、中之条町、片品村）のストーリーとして認定された「かかあ天下・ぐんまの絹物語」は、今年、認定から10年の節目を迎えました。

この度、日本遺産認定10周年を記念して、特別なデザインの「御朱印帳風」のスタンプラリー帳を作成しました。スタンプを集めながら、桐生にある日本遺産の魅力を再発見してみませんか。

◆**スタンプラリースポット**
市内の日本遺産構成文化財計6か所
①白瀧神社、②絹燃記念館、③有鄰館（桐生新町重伝建地区内）、④後藤織物、⑤織物参考館「紫」、⑥桐生織物記念館

①白瀧神社



②絹燃記念館



③有鄰館



④後藤織物



⑤織物参考館「紫」



⑥桐生織物記念館



◆期間

7月18日（金）から9月30日（火）まで

◆スタンプラリー帳配布場所

- ・絹燃記念館
 - ・有鄰館
 - ・織物参考館「紫」
 - ・桐生織物記念館
 - ・日本遺産活用室（市役所3階）
- ※1人につき1冊

◆スタンプラリーの楽しみ方

各スポットを自由に巡り、スタンプラリー帳にスタンプを押します。スタンプラリー帳は、記念品としてお持ち帰りください。

スタンプラリー帳のイメージ



※令和5年度実施時の写真です。

こんにちは
市長です



桐生八木節まつり
in 越谷レイクタウン

本市最大の集客イベントである桐生八木節まつりをPRするための観光プロモーション「桐生八木節まつりin越谷レイクタウン」を、7月13日（日）に埼玉県内で初めて開催します。このイベントは、桐生市を飛び出してまつりの熱気を伝えようというもので、「桐生八木節まつりin浅草」同様、桐生八木節連絡協議会選抜チームによるおはやしと、桐生八木節キャンペーンスタッフによる踊りに合わせ、会場の皆様にも八木節踊りを楽しんでいただきます。会場となるイオンレイクタウンkazeは、埼玉県内外から多くの集客で賑わう商業施設です。八木節を通じて本市の魅力を最大限に発信してまいりたいと考えています。

今年の桐生八木節まつりは、8月1日（金）から3日（日）までの3日間の日程で行われます。今年も皆様のご協力をお願いいたします。

桐生市長 荒木 恵司